



LINN PEKIN

OWNERS MANUAL

セットアップ

開梱

PEKIN には以下の物が同梱されています。

- リモコン
- 電源ケーブル
- 電源プラグ・アダプター
- アナログケーブル
- AM 簡易アンテナ
- FM 簡易アンテナ
- 取扱説明書
- 保証登録書

製品を移動される場合のため、梱包箱は保管しておいて下さい。

電圧設定

90-264V

(PEKIN は LINN PRODUCTS 出荷時、日本仕様に設定されております。)

※できるだけアースをお取り下さい。

ヒューズ

ヒューズを交換する際には、正しいヒューズを使用して下さい。

ヒューズホルダーはプロダクツの後面、電源コネクターの下部にあります。

ヒューズを取り外す際には、まず電源を切ってACコードを本体から抜きます。

マイナスドライバーでホルダーを開き、ヒューズを交換します。再度ヒューズが断線するような場合は機器の故障も考えられますので、すぐに最寄の販売店にご相談下さい。

設置場所

お客様の使いやすいところに設置いただけますが、下記の点にはご注意ください。

本体は他の製品の上に重ねて置くこともできますが、パワーアンプ等、特に熱を発生する機器の上では周りの空気が十分に循環するように心がけて下さい。

リモコン使用上のご注意

高感度なりモコン受信機能により、お部屋のどこにでも設置していただけますが、例外としてフロントパネルのリモコン受光部に直射日光、インバーター式の蛍光灯やハロゲンランプなどの直射照明が当たるような所は避けて下さい。

一般的に、リモコン対応の各種機器は上記のような場合にリモコンの動作障害を起こす事がありますのでご注意ください。詳しくは当社サービスまでお問い合わせ下さい。

PEKIN の接続

警告：

各種配線は必ず電源を切った状態で行って下さい。電源が入った状態での配線処理は場合により、非常に強い電流が流れて製品を破損させることがあります。この場合は保証の対象となりませんのでご注意下さい。

オーディオ出力端子

PEKIN にはプリアンプ等に接続するために A、B 2 系統の出力端子があります。

アンテナ接続端子

これらの端子に FM アンテナ、AM アンテナを接続してください。

リモート入力/出力

これらのリモート入力/出力端子は LINN KNEKT システムに PEKIN をご利用になる際にお使いいただく端子です。

ソフトウェア用ポート

将来新しいソフトウェアをダウンロードし、PEKIN をアップデートするときに必要になる端子です。

電源

電源ケーブルはできるだけアースの付いたコンセントをご利用下さい。

フロントパネルの操作

PEKIN はお客様がご利用になりやすいことに焦点をおいて設計されています。フロントパネルには現在お客様がどのような設定をされているかがクリアーに表示されています。また、非常に優雅なルックスにもかかわらず、ほとんどの操作はひとつかふたつのボタンを押すことによって行っていただけます。

リモコンの操作

付属のリモコンにより、全ての操作がより簡単に行えます。

リモコンのボタンは操作内容ごとに分類され、配置されています。

1～0の数字ボタンは、リモコンで最後に操作した入力機器にのみ動作するように設計されていますのでご注意下さい。数字ボタンが機能しない場合は、リモコンの PRE-AMP エリアにある TUN ボタンか、いずれかのチューナー操作ボタンを一度押したあと数字ボタンを押してください。

電源スイッチの ON/OFF と演奏

1. フロントパネルの電源スイッチを入れます。
2. ディスプレイには最後にご利用になった周波数もしくはプリセット内容が表示されます。
3. 電源を立ち上げた際の表示内容を変更するには、ユーザー機能の頁をご覧ください。

PEKIN の操作

ここからの数ページでは PEKIN の使用方法についてご説明いたします。

チューナー コントロール機能

マニュアル チューニング

リモコンの TUNE ボタンで、チューニングモードを選択してください。

FM/AM の切替は BAND ボタンで行います。

選みたい放送局の周波数をチューナー用－、＋ ボタンでの UP, DOWN または数字ボタンで選局します。

サーチ/スキャンモードの切替

リモコンの SCAN ボタンを Srch 表示になるまで押し続けて下さい。もう一度 SCAN ボタンを押しつづけると SCAN 表示になります。

注：ボタンを長めに押し続けると、ディスプレイに設定変更状態に入ることを表すバーコードが一時的に表示されます。

サーチモード

＋、－ボタンでサーチを行ってください。

後述のスレッシュホルド設定値よりも高感度な受信局のみの検出を1曲づつ進めます。複数の周波数で同一の放送が受信出来る場合に聴感上最も良好な局をじっくりと聴いて選ぶのに便利です。

スキャンモード

PEKIN は5秒ごと順番に放送局をスキャンしていきます。スキャンングを中止させるには、SCAN もしくは TUNE ボタンを押してください。

プリセットの設定

保存したい放送局の周波数をプリセット出来ます。

PRESET された局を選ぶにはリモコンの PRESET ボタンを押してください。

選択したプリセット内容を消去するには、消去したい設定内容を表示させ、PRESET ボタンを押しつづけて下さい。

プリセットの保存。保存したい放送局を選択、リモコンの STORE ボタンを押して下さい。まだ選択されていない PRESET ナンバーが表示されます。その番号でよければもう一度 STORE ボタンを、違い番号にされたい場合は＋、－ボタンで選択し STORE ボタンを押します。

自動プリセット

リモコンの STORE ボタンを一度押します。つぎにもう一度 STORE ボタンを長めに押し続けて自動プリセットを開始。

自動プリセットは5秒毎につぎの局へとスキップしながら設定を繰り返します。各局、五秒間の再生を早めに切上げてプリセットに追加する局にはチューナー用 + ボタンを、削除する局には - ボタンを押します。

プリセットの消去

設定内容全てを消去するには、ON/OFF ボタンを押しながらプリセットボタンを 12 秒ほど押しつづけてください。

その他のチューナー機能

信号強度の表示

リモコンの SIGNAL ボタンを押して表示します。
信号強度は 0～50 の範囲で表示され、50 がもっとも強い受信強度を示します。この表示はアンテナ設置の際にも有効です。
(表示例：S 50 はシグナルレベル 50 を表します。)

ミュートスレッシュホールドの設定

スキャン、サーチの際、設定以下の弱い信号の放送局を選択しない機能です。SIGNAL ボタンを一度押し、つぎにもう一度、長めに押し続けてディスプレイに th を表示させます。レベル 1 (最弱の信号から受信)～50 (最強の信号のみを受信)までの値をチューナー用 -、+ ボタンまたは数字キーで設定します。
(表示例：th 15 はレベル 15 を表します。)

ユーザー機能の設定

本体でのセッティングになります。

ユーザー機能モードに入るには
- ボタンを押しながら、電源を入れてください。そのまま - ボタンを 12 秒ほど押し続けるとユーザーモードに入ります。
オプション番号の選択には - ボタンを、ユーザー設定内容の変更は + ボタンを押して行って下さい。
- ボタンを 5 秒押しつづけるとユーザー機能設定の場면을終了できます。

工場設定内容へ戻すには

+ ボタンを押しながら電源を入れてください。そのまま + ボタンを 10 秒ほど押し続けてください。

Eur がディスプレイ表示されたら + キーを数回押して表示を JAP に変更し、最後に STORE キーを押すと設定内容が保存されます。

F M 周波数を日本仕様に再設定

(本機をメーカー出荷時の設定に戻した場合、初めにヨーロッパ仕様の設定が表示されます。使用前に必ず上記のように日本仕様に再設定してからご使用下さい。)

ユーザー機能の設定

設定変更の方法は前ページを参照して下さい。

選択番号のアンダーラインは工場出荷時の初期設定です。

番号	名称	説明	設定内容
U1	ディスプレイのタイムアウトモード	動作中のディスプレイモードを選択	0=ディスプレイがスリープモードに変わる 1=ディスプレイはON状態のまま
U2	リモート IN/OUT モード	赤外線ファンクションの設定	下記の表を参照
U3	モード	モードの選択	0=現在のモードのまま 1=タイムアウトするとファンモードに変わる 2=タイムアウトするとスタンバイモードに変わる 3=タイムアウトするとプリセットモードに変わる

U2 の設定内容	IR プロセッサ間	IR リモートアウト間	リモートイン リモートアウト間
0	不能	OFF	OFF
1	可能	OFF	OFF
2	不能	ON	OFF
3	可能	ON	OFF
4	不能	OFF	ON
5	可能	OFF	ON
6	不能	ON	ON
7	可能	ON	ON

メンテナンス

PEKIN は長年のご使用に耐えるよう設計されておりますが、万一の修理、メンテナンスなどは LINN 製品のノウハウを持った LINN 販売店にお申し付け下さい。

警告：メンテナンスは必ず電源を切ってから行って下さい。

ヒューズ

リアパネル電源ソケット部にヒューズホルダーがあり、スペアヒューズも収納できます。ヒューズを交換する際には、正しいヒューズを選択するようにして下さい。

ヒューズを取り外す際には、まず電源を切ってACコードを本体から抜いて下さい。新しいヒューズが破損するようなら、PEKIN 本体に欠陥がある可能性があります。

最寄のLINN取扱店までご相談下さい。

クリーニング

ほこりや指紋はやわらかい、湿った布で取り除いて下さい。市販のクリーニング用品のご利用はさけて下さい。

テクニカル サポート

ご不明な点がございましたら、お気軽に下記までご相談下さい。

株式会社 LINN ジャパン
テクニカル サポート

フリーダイヤル:0120-126173

保証とサービス

アフター サービス

製品に対するお問い合わせは正規販売店にご相談下さい。なお、許可なく改造や修理をされた場合には保証によるお取り扱いができないことがあります。

- 1 ご利用いただく前に必ずオーナーズマニュアル（本冊子）にて安全な利用方法をご確認下さい。
- 2 後々のご利用のため、マニュアルは必ず保管して下さい。
- 3 マニュアルには様々な注意点が書かれています。必ずそれらを守ってご使用下さい。
- 4 マニュアルの使用方法に従って製品をご利用下さい。
- 5 水の近く、例えば浴槽、洗面所、洗濯機等の近くに設置しないで下さい。
- 6 販売店のお勧めする台、ラックをご使用下さい。製品を可動式台に設置してのご利用は注意深く行って下さい。急に動かしたり、平らでない面に置いたりすると転倒の原因となります。
- 7 壁面、天井への据えつけは販売店にご相談下さい。
- 8 製品には換気が必要です。ベッド、ソファ、などの換気を妨げるものの上への設置、または埋込設置、キャビネットのなかへの設置などは、製品の換気を妨げることがありますのでお気をつけ下さい。
- 9 製品は熱を嫌います。ラジエーター、ヒーター、ストーブなど熱源のそばに設置しないで下さい。

- 10 マニュアルに記載、または製品に記された電源でのみ接続して下さい。
- 11 製品にはなるべくアースをおとり下さい。また、コンセントの極性にご注意下さい。
- 12 コードは製品につぶされないようご注意ください。またプラグ、ソケット、製品との接点にはご注意ください。
- 13 製品はオーナーズマニュアル（本冊子）または販売員のお勧めする方法にしたがってクリーニングを行って下さい。
- 14 クリーニングは LINN のお勧めする方法にしたがって行って下さい。（本マニュアル該当部分をご覧ください。）
- 15 電源ライン付近にアンテナを設置しないで下さい。
- 16 チューナー／レシーバーに屋外用アンテナを取り付ける際には、急激な電熱変化、静電気の蓄積を防ぐためにアースを取り付ける必要があります。
- 17 長期間ご使用にならない場合は、差し込み口からプラグを抜いて下さい。製品の内部に物や液体が入らないようにご注意ください。
- 18 以下のような症状が発生した場合はすぐに最寄りの LINN 販売店までご相談下さい。
 - a) 電源コード、またはプラグが破損したとき
 - b) 製品の内部にものが入った場合
 - c) 製品がぬれた場合
 - d) 正常に作動しなかったり、演奏中に表示が変わったりした場合
 - e) 製品が落下したり、内部に損傷が生じた場合

LINN の製品は、お買い求めになった国の条件の元に保証をされております。規定の条件に加え、製造段階における過失があった場合には、どの部分でも部品交換いたします。円滑な保証と修理をお約束するためにも、保証登録申込書のご記入とご返送にぜひご協力下さい。（ご返送先：株式会社リン ジャパン）

- LINN の製品の修理は、LINN 特約店にお任せ下さい。特約店以外で修理や部品交換等をなさいますと、製品保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 領収証はご購入日確認のため必要です。大切にお持ち下さい。
- 修理のための運搬時の破損はお客様のご負担とさせていただきますのでご注意ください。

総輸入代理店

株式会社 リン ジャパン

フリーダイヤル:0120-126173